

『火の用心—防災』にかける熱き思い！

鹿児島県婦人防火クラブ連絡協議会  
会長 林 麗子さん

『火の用心—明日12時帰る』父は常に出張先より家族に電報を打った。父の熱き思いは、寝室の枕元に何時も置いていた「消防ハッピー」であった。私の生家には「安政3年4月吉日」「火の用心」と曾祖父が墨痕鮮やかに記した神棚がある。その火の神を祭り、火災の無い幸せな社会を祈る「火の神講」が150年以上も受けつがれているのである。

私の住む街は、北に霊峰霧島を南に雄大な桜島をのぞむ「花は霧島・煙草は国分」と、オハラ節に唄われている鹿児島県国分市である。昭和34年、近所に発生した火災を、いちはやく、婦人達のバケツリレーで見事消しとめた業績を記念し、昭和34年6月1日全国に先がけて、国分市婦人防火協力会を結成した。以来婦人消防祭を開催、消防団・地域住民の防火思想の普及推進のため、毎年バケツ操法大会を開催、更に昭和60年9月1日、総合体育館において、幼少年・婦人・消防団、3,000人大会を、日本防火協会笹川会長御臨席の元に盛大裡に開催、広く防火思想の啓蒙のため積極的な活動を展開した。

昭和59年4月、鹿児島県婦人防火クラブ連絡協議会を設立した。今や全国婦人防火連合会員約240万人の大きな輪を展開、地域の自主防災組織の中核として、日頃から積極的に防災活動を推進して参ります。更に「火の用心・防火への誓い」を心新たに決意する次第でございます。

(消防庁機関紙「消防防災／2002-6・夏季号(創刊号)」より転載)



[▲ このページの上に戻る](#)

### 目次

- [1 「防火ネットニュース」開設にあたって\(ごあいさつ\)](#)
- [2 総務省消防庁関係の平成15年度重点施策の概要\(一部抜粋\)](#)
- [3 「救急の日」及び「救急医療週間」の実施](#)
- [4 消防殉職者慰霊祭の実施](#)
- [5 秋季全国火災予防運動に向けて・・・防火ポスターを制作](#)
- [6 地方からの便り](#)
- [7 道府県婦人防火クラブ連絡協議会会長だより](#)